

全日本トラック協会ニュース

全国トラックドライバー・コンテスト 第40回記念大会

開催のご案内

実科競技（整備点検）	：10月25日(土)午後0時55分～
（運転技能）	：10月26日(日)午前9時～
表彰式	：10月27日(月)午前10時30分～
会場（実科競技）	：安全運転中央研修所(茨城・ひたちなか市)
（表彰式）	：京王プラザホテル(東京・新宿区)

プロトラックドライバー日本一を決める全国トラックドライバー・コンテストが、今年
の開催で40回目を迎えます。交通事故防止とトラックドライバーに誇りと社会的責任を自
覚してもらうことを目的に、昭和44年に始まった本大会は、今やトラック業界の交通安全
行事に関する象徴的なイベントとして定着しております。

記念大会には、約2,000名が参加した都道府県地区大会を勝ち抜いてきた132名（女性15
名）が出席し、学科競技（法規・構造機能・運転常識）と実科競技（運転技能・整備点検）
を行い、記念すべき40代チャンピオンを決めます。

大会のハイライト、運転競技は、各部門ともコース全長が概ね4キロ。運転操作及び法
規履行を競うとともに、エコ・ドライブ運転を採り入れ、走行中省エネに配慮した運転が
行われているかを審査します。また、走行路の両側に障害物にみたてたパイロンにおいて
道幅を狭くし、そこを走り抜ける隘路（あいろ）走行、スラロームやS字バックなどの課
題走行、車両後方の停止位置と停止板の距離を確認する車庫入れが行われるのも注目点で
す。整備点検競技では、不良箇所の発見や日常点検が的確に実施されているかどうかを審
査します。

競技は25日（土）、26日（日）の両日茨城県ひたちなか市の安全運転中央研修所で学科
競技と実科競技を実施し、27日（月）には、東京・西新宿の京王プラザホテルで表彰式を
行います。優勝者（最高得点者）には内閣総理大臣賞が贈られるほか、各部門上位には警
察庁長官賞、全日本トラック協会長賞、また、各部門優勝者には副賞として海外派遣賞な
どを贈呈します。なお、このコンテストは一般の方も自由に見学できます。

40周年を記念し「パネル展」と「記念植樹」

今年は、40周年を記念して大会期間中、コンテストの40年間の歴史を当時の写真等で振
り返る「パネル展」を競技会場の中央研修所講堂と表彰式が行われる京王プラザホテルで
催すとともに、大会初日の25日、開会式に先立って出場者代表等により中央研修所の宿泊
棟入口で記念植樹（花水木）を行います。

つきましては、全国トラックドライバー・コンテストの第40回記念大会への取材方、ま
た本件に関する記事掲載などについてご協力賜わりたくご案内いたします。実施要綱など
詳細については次ページの通りです。



この件に関するお問い合わせ先 社団法人 全日本トラック協会

〒163-1519 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー19階 03(5323)7242 ダイヤルイン 広報部：永嶋・飯塚
トラックに関する楽しい、ためになる情報は、インターネットホームページでどうぞ。 <http://www.jta.or.jp>

■ 開催概要

1. 目的：法規の尊重と運転技能及び整備点検技術の向上を図り、交通事故の防止と環境負荷の低減に努めるとともに、トラックドライバーとしての誇りをもたせ社会的責務を自覚させる。
2. 主催：社団法人 全日本トラック協会
3. 後援：内閣府、国土交通省、警察庁、自動車安全運転センター
(財)全日本交通安全協会、(社)日本自動車整備振興会連合会
4. 協賛：株式会社ブリヂストン
5. 協力：日野自動車株式会社、いすゞ自動車株式会社、マツダ株式会社
三菱ふそうトラック・バス株式会社、日本フルハーフ株式会社
日産ディーゼル工業株式会社、日産自動車株式会社
トヨタ自動車株式会社 (ABC順)

■ コンテスト日程

第1日……………開会式・実科競技（整備点検）・学科競技（法規・構造機能・運転常識）

○日時 10月25日(土) 12:55~18:00

○場所 自動車安全運転センター安全運転中央研修所 ☎029(265)9555
茨城県ひたちなか市新光町605番地16

第2日……………実科競技（運転技能）

○日時 10月26日(日) 9:00~15:30

○場所 自動車安全運転センター安全運転中央研修所

第3日……………表彰式

○日時 10月27日(月) 10:30~12:00

○場所 京王プラザホテル ☎03(3344)0111

東京都新宿区西新宿2-2-1

※地下鉄丸ノ内線「西新宿駅」(C8出口)から徒歩5分

都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」から徒歩1分

JR、私鉄、地下鉄「新宿駅」(西口)から徒歩5分

■ 出 場 者

◆出場資格

- ◇都道府県トラック協会から選抜されたトラックドライバー。
- ◇都道府県トラック協会会員事業所の在籍従業員で勤務成績が優秀であり、出場推薦日において過去3ヵ年間人身事故を起こしたことがなく、かつ過去1ヵ年間無事故、無違反であること。

4トン部門

各都道府県トラック協会代表 45名

11トン部門

各都道府県トラック協会代表 44名

トレーラ部門

各都道府県トラック協会代表 28名

女性部門

各都道府県トラック協会代表 15名

■ 表 彰

選手表彰

- 【内閣総理大臣賞】全部門を通じて総合得点第1位
- 【警察庁長官賞・全日本トラック協会会長賞】(連名)各部門第1位
- 【全日本トラック協会会長賞】各部門第1位～第5位
- 【全日本トラック協会会長特別賞】中小企業及びシニアの出場者のうち、別に定めた運用方針の基準に該当する者2名以内
- 【海外派遣賞】各部門第1位

事業所表彰

- 【国土交通大臣賞】各部門の第1位の受賞者が所属する事業所
- 【全日本トラック協会会長賞】各部門第1位～第5位の受賞者が所属する事業所

■ 競 技 の 概 要

□学科競技

60分の時間をもって、安全な交通の方法等に関する必要な知識の会得状況について単答式（マークシート方式）により試験する。

試験は、法規（道路交通法）、構造機能（車両）及び運転常識（プロドライバーとしての一般的認識事項等）について行う。

□実科競技

- ・一定時間における運転の基本操作及び整備点検について審査する。
- ・審査内容は以下のとおり。

◇運転技能（全部門とも10分）

（審査の主眼）

安全無事故運転を主体として、交通法規の遵守、基本操作技術について審査する。満点は350点とし、運転競技採点表に基づいて採点する。

①運転操作及び法規履行

安全措置、発進、制動、走行、車体感覚、通行区分、進路変更、直進・右左折（巻き込み防止措置を含む）、ハンドル操向、適切なシフトアップ、駐停車等

②コース走行（全部門とも7分）

高速周回路、幹線、模擬市街路のコース走行（発進、停止を含む）、交差点通過（右折及び左折を含む）、屈曲コース、後退、側方通過等

③課題走行（全部門とも3分）

隘路（あいろ）の通過、スラローム走行、S字後退、車庫入れ（車両側方・後方の停止位置と停止板の距離確認）

④運転態度

事故防止を規範とした真摯な安全運転姿勢、歩行者保護

⑤エコ・ドライブ

省エネ運転に配慮した運転

◇整備点検

（審査の主眼）

車両の安全を確保するため日常点検整備について、点検箇所、点検内容（着眼）等について採点する。

（競技時間）

- ・4トン部門、女性部門…7分
- ・11トン部門、トレーラ部門…8分

□競技の配点及び順位の決定方法

①配点（1,000点満点）

- ・学科競技…法規200点、構造機能100点、運転常識150点
- ・実科競技…運転技能350点、整備点検200点

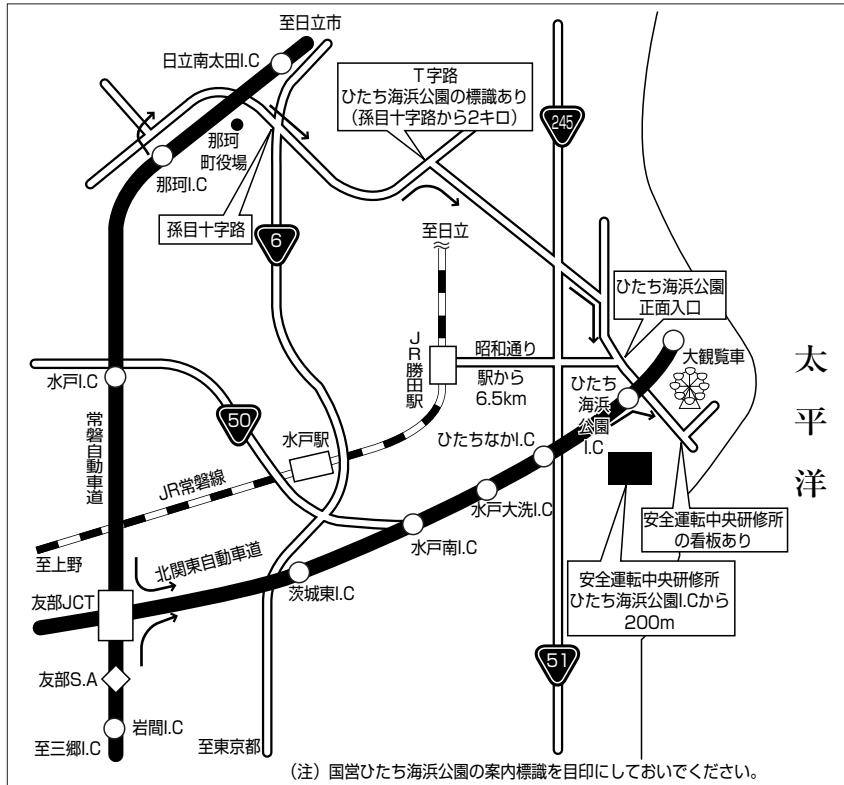
②順位の決定方法

総合得点の上位順とし、同点の場合は次による。

- （ア）過去5年間免許歴を有し、かつ過去5年間無事故、無違反の者とする。
- （イ）高年齢者（同年齢者の場合は誕生日が先の者）とする。

安全運転中央研修所・京王プラザホテル案内図

□安全運転中央研修所



(交通アクセス)

□自動車利用の場合

- ・常磐自動車道～北関東自動車道～東水戸道路～常陸那珂有料道路「ひたち海浜公園IC」から約200m(常磐自動車道「友部JCT」から約27km)
- ・常磐自動車道「那珂IC」から約17km
- ・常磐自動車道「日立南太田IC」から約18km

□電車利用の場合

- ・JR常磐線勝田駅から茨城交通バス(安全運転研修所行)で20分

□京王プラザホテル

(交通アクセス)

- ・地下鉄丸ノ内線「西新宿駅」(C8出口)から徒歩5分
- ・都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」から徒歩1分
- ・JR、私鉄、地下鉄「新宿駅」(西口)から徒歩5分



過去の開催日及び開催地

	開催日	開催場所（学科）	開催場所（実科）	開催場所（表彰式）
第1回	昭和44年10月12・13日	科学技術館	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第2回	昭和45年10月4・5日	科学技術館	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第3回	昭和46年10月9・10・11日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第4回	昭和47年10月14・15・16日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第5回	昭和48年10月6・7・8日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	農協ホール
第6回	昭和49年9月28・29・30日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第7回	昭和50年9月27・28・29日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東医健保会館
第8回	昭和51年10月2・3・4日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第9回	昭和52年10月1・2・3日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第10回	昭和53年9月30・10月1・2日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第11回	昭和54年10月13・14・15日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第12回	昭和55年10月4・5・6日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第13回	昭和56年10月3・4・5日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第14回	昭和57年9月25・26・27日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第15回	昭和58年10月1・2・3日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第16回	昭和59年10月13・14・15日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第17回	昭和60年10月5・6・7日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第18回	昭和61年10月11・12・13日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第19回	昭和62年10月10・11・12日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第20回	昭和63年10月15・16・17日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第21回	平成元年10月14・15・16日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第22回	平成2年10月13・14・15日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第23回	平成3年10月19・20・21日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第24回	平成4年10月17・18・19日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第25回	平成5年10月16・17・18日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第26回	平成6年10月15・16・17日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第27回	平成7年10月14・15・16日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第28回	平成8年10月26・27・28日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ホテルクリスタルパレス長寿荘
第29回	平成9年10月18・19・20日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	東京ホテル浦島
第30回	平成10年10月17・18・19日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	サンシャインシティプリンスホテル
第31回	平成11年10月24・25・26日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	サンシャインシティプリンスホテル
第32回	平成12年10月21・22・23日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ヒルトン東京
第33回	平成13年10月20・21・22日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ヒルトン東京
第34回	平成14年10月26・27・28日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第35回	平成15年10月18・19・20日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第36回	平成16年10月23・24・25日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第37回	平成17年10月22・23・24日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第38回	平成18年10月21・22・23日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第39回	平成19年10月20・21・22日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル